



積水工業株式会社

業 種／建設業
 主な事業内容／新築工事(空調設備工事、給排水衛生設備工事、消防設備工事、電気設備工事)、
 マンションリニューアル、リニューアル工事、建物・設備耐震診断、24時間修理対応
 従業員数／124人

備 蓄

3.11の経験から備蓄品は数か所に分けて保管

仙台にも支店を持つ積水工業は、東日本大震災時には多くの災害復旧の業務を行った。その経験から、地域にインフラを普及させることが、給排水衛生設備業である当社の使命であると強く感じている。

そのため、災害時に社員の安全を確保しながら、いち早く業務を開始することを目的として、72時間分の備蓄をはじめ定期的な防災訓練、社員への周知・啓発活動などに力を入れている。

備蓄品は一か所に置かず、一斉に失うことを避けるため、数か所に分散保管している。

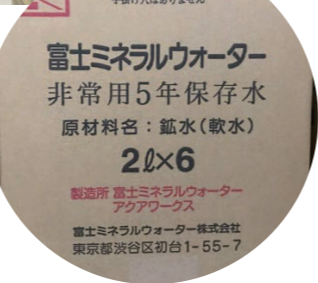


丈夫な階段下や別の倉庫に積まれた備蓄品



徒歩15分の距離にある寮にも備蓄品を保管

特に必要な水は充分な量を確保している



富士ミネラルウォーター
 非常用5年保存水
 原材料名：鉱水(軟水)
 2L×6
 製造所 富士ミネラルウォーター アクアワークス
 富士ミネラルウォーター株式会社
 東京都渋谷区初台1-55-7

甘いものが食べられたら、ほっとするんじゃない?
 きっと、ご飯や温かいスープも食べなくなるわ

種類が少ないから、これだけでは満足できないと思う



味は悪くないけど、1袋食べると何だか飽きてしまいますね。食感の違うものがあった方がいいな

入れ替え時期を機に備蓄食料は、3日分の全てを毎食違うメニューに変更

女性スタッフが集まり、賞味期限間近の備蓄食料を活用した試食会を行った。試食会では、非日常である災害時はストレスがかかることが想定されるため、単に「満腹になること」以外に、「飽きないこと」や「甘くて美味しいこと」が重要になるといった意見があった。その後、きめ細やかな聞き取りを繰り返し、備蓄食料にバリエーションを加えることで社員のニーズを反映させた。



そして、選ばれた備蓄食料品

●従業員全員の机の下に配備された「全員配備帰宅支援グッズ」



「帰宅難民」にならないよう渡されるセット

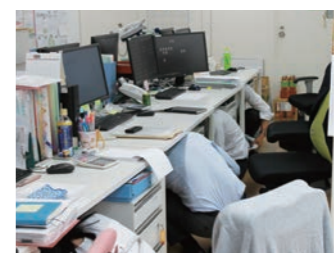
帰宅支援グッズ内容

- 1 マスク:1枚
- 2 アルミポンチョ:1枚
- 3 保存水(500ml):2本
- 4 非常用ライト:1本
- 5 ナップサック:1枚
- 6 滑り止め付軍手:1双
- 7 ポケットティッシュ:1個
- 8 ライスクッキー(8枚入):1箱
- 9 ウェットティッシュ:1個
- 10 ホイッスル:1個
- 11 非常用簡易トイレ(汚物収納袋+抗菌性凝固剤):1個

訓 練

年1回の防災訓練では、地震だけでなく、水害も想定

毎年行う訓練では、突然起きる地震だけでなく、昨今の台風等による水害にも備えた訓練を行っている。近隣のコンビニと合同で訓練を実施するなど、地域の防災拠点となるよう、常に防災には関心を持って取り組んでいる。



地震時の避難訓練。社内の窓ガラスには飛散防止用強化フィルムを貼付



社員の誰もがいつでも消火活動ができるよう、徹底訓練

いざという時蓄電池として活用できるEV車を導入

社屋の広い駐車場を災害時にも活用するため、停電対策の蓄電池として電気自動車及びパワームーバーを導入した。非常時、すぐに操作ができるよう、随時、給電の練習をしている。社内の機器だけでなく、地域住民のスマホ充電等にも役立てることを検討中である。



写真と細かい解説で、わかりやすく。防災に興味を持ってもらう工夫された社内報の誌面



●全社員が携行している「防災カード」
 「安全は全てに優先する」をスローガンに作成された防災カード。災害時の注意点、業務上の対応、連絡方法、帰宅の方法等がコンパクトにまとめられている。